

当施設の入所サービスをご利用の方へのお願い

介護サービスをご利用されている方は、7月中に各市区町村から負担割合が記された介護保険負担割合証が発行される予定です。当施設でも負担割合の確認が必要となりますので、負担割合証を受領されましたら当施設受付窓口へご提出下さい様、お願い致します。

■ 経営専門誌に掲載されました

著名な経営専門誌「Vision と戦略」に当施設の紹介記事が掲載されました。著者は医療・福祉施設に造詣の深いイタリア政府認定デザイナーで一級建築士の戸倉蓉子氏です。「勝ち残る医療・介護施設であるために」という連載記事の中で、当施設の取り組みの具体例を挙げ、良い事例として一定の評価を下さいました。注目されている施設である事を肝に銘じ、職員一同、より一層精進して参ります。



■ 7月の趣味の教室

★ 書道教室【大倉 佳子先生】

7月 6日 (月)
7月 13日 (月)
2階 13時30分 ~

★ 折紙教室【田中 三枝子先生】

7月 8日 (水)
2階 13時30分 ~

★ 詩吟教室【佐藤 謙先生】

7月 22日 (水)
2階 13時30分 ~

★ 編物教室【梶谷 和子先生】

7月 10日 (金)
2階 13時30分 ~

■ 夏祭りのお知らせ

今年もいづみケアセンター恒例の夏祭りを開催致します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：7月 25日 (土)
場所：2階全室及び中庭
内容：「盆踊り」13:00～13:45
「模擬店」13:50～16:00

■ 7月の行事予定

★ 7月 1日 (水)
「琴伝流スイートピー」様による大正琴の演奏
2階 機能訓練室 午後1時30分～

■ 定例催し物

★ 音楽会【宮岡 久美子様】

7月 14日 (火) 10時40分～ 2階

★ 朗 読【権田 喜代様】【関根 洋子様】
【高橋 政子様】【あすなろ様】
【小川 かづ江様】

7月 8日 (水) 15時30分～ 2階

7月 16日 (木) 13時30分～ 2階

7月 17日 (金) 15時30分～ 3階

7月 23日 (木) 15時30分～ 2階

7月 28日 (火) 15時30分～ 2階

編集後記

梅雨明けが近づくと、夏休みが待ち遠しかった少年時代を思い出します。皆様、夏の思い出はありますか？

編集責任者 金子 弘幸

2015年7月

109号 2015年7月1日発行

介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873
TEL0493-56-6123 FAX0493-56-6124



いづみのホームページ <http://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>



「私の生きる道」



リハビリテーション課
係長 平岡 勝己

“光陰矢の如し”と申しますが、月日が経つのは早いもので今年も半年が過ぎ、本格的な夏の到来も目前となりました。

平成18年4月、私はいづみケアセンターに入職致し、作業療法士としてリハビリテーション・サービスを提供しています。私が日頃心掛けているのは、利用者様が「毎日が楽しい」と笑顔で暮らして頂ける様にするという事です。「リハビリで頑張れた」と感じて頂く機会が多くなると、今度は「頑張れる」という自信に繋がります。私達の仕事は利用者様に“希望”を与える事であると考えています。

利用者様と共にする時間を重ねていく中で、思いがけず感銘を受ける事があります。その中で忘れられないエピソードを紹介致します。普段口数少ない温厚なその方は、リハビリが終了した時に小さな声でこう言ったのです。「ちゃんとご飯食べてね」…。その頃の私は人生の岐路に立ち、色々思い悩み、今後の生き方を模索している時でした。食欲も湧かず、冴えない顔をしていたのかも知れません。勿論リハビリの場面では、私のそうした状況を悟られる様な言動は一切ありませんし、利用者様に笑顔で暮らして頂く為に、一所懸命に取り組んでいました。しかし利用者様に見透かされたのです。その言葉を聞いた時、感極まり、私の心の奥底から熱い思いが込み上げたのを覚えています。本来であれば私がお届けすべき“希望”を、その優しいお言葉を通して私が頂戴し、感動したのです。

その時、私は気付きました。私は利用者様を支えているつもりでいましたが、実は自分が支えられていたのだと…。そして自分一人の力で生きているのではない。生かされているのだと…。だからこそ私も誰かを支えられる存在になりたいと心から思った瞬間でもありました。

私共の力を必要として下さる全ての人のお役に立てる様、使命感を胸に“優しい心”と“強い気持ち”で歩みを進めて参る所存です。これが私の生きる道です。今後とも宜しくお願い申し上げます。

施設のひとコマ

お花見



箭弓神社へ牡丹と藤の花を見に行きました。天候にも恵まれ、美しい花々に魅了されました。

日本舞踊



「三那の会」の皆様に日本舞踊を披露して頂きました。踊り手の熟練の舞に魅せられ、大きな拍手喝采が起きました。素敵な演舞を有難うございました。

オカリナ演奏会



オカリナの素朴な音色は郷愁を誘います。クライマックスでは利用者様も民族楽器を手にして奏で、会場全体がひとつになりました。

野菜作り



中庭で胡瓜、茄子、トマト、とうもろこし、枝豆、西瓜、苺などを育てています。苺は甘くて瑞々しく、思わず笑顔がこぼれます。



通所クラブ活動



新入職員紹介



- ①職種 ②趣味 ③ひと言メッセージ

①介護職
②子供のサッカーの応援
③利用者様に毎日癒されて楽しく仕事が出来ています。



①栄養士
②読書
③一生懸命頑張りますので、宜しくお願ひします。

～名画を購入しました～



「荒野の群馬」
アルボー作



「青い衣装の踊り子」
ドガ作



「農家の家」
ピサロ作

昨秋、滑川祭りにバザーを出店しました。その収益金で名画のレプリカを3点購入しました。当施設は名画を含む多くの絵画を展示しており、美術館の趣が漂っています。施設へお越しの際は、是非絵画もお楽しみ下さい。

当施設のリハビリテーションを紹介します

当施設では日常生活動作の自立を目標に、各種リハビリテーションサービスを提供しています。残存機能の活用による介助量軽減もリハビリテーションの目的のひとつです。自分で出来る喜び・・・。広がる生活空間・・・。痛みの軽減や楽しい会話もリハビリ意欲を高めます。理学療法士、作業療法士の国家資格を持ったスタッフと音楽大学卒業の専任レクリエーション・ワーカーが、リハビリテーションやレクリエーションを通じて生活に張りや潤いを齎すべく活動しています。

理学療法



主に運動療法と物理療法です。運動療法では関節の可動域を広げる訓練や筋力強化の他、寝返りや起き上がりといった起居動作、立ち上がりや立位保持、歩行や階段昇降等の日常生活に即した訓練も行います。特に最近では介護予防の観点から“パワーリハビリテーション”という言葉も広く知られるようになります。機器を使った筋力強化訓練を希望される利用者様も増えています。物理療法は温熱や電気刺激等を用いた治療法です。主に痛みの除去・軽減を狙いとして用います。痛みは行動を制限する大きな要因となりますので、適切な物理療法によって得られる効果は活動性の向上に繋がります。

作業療法



作業療法は巧緻性に代表される応用能力向上に働きかけます。例えば可動域制限のある手指の関節が動くようになり握る力も付いてきたのに、箸が上手く持てないといったケースもあります。そうした時に箸で小豆をつまむ等して巧緻性を向上させることで、箸が使える様になります。更衣や整容といった身の回り動作の向上にも作業療法が威力を発揮します。また算数の計算問題や漢字の書き取りといった精神機能面に働きかけるアプローチも、作業療法の守備範囲のひとつです。

レクリエーション



音楽・軽体操・ゲーム・手芸・書道・陶芸等、大人が大人を遇するに相応しい“格調高いプログラム”を提供しています。単調になりがちな施設生活の中で、充実した趣味活動がやがて生きがいへと変わっていきます。生活活性化にはなくてはならないサービスです。

～埼玉県知事から表彰されました～



平成27年5月15日（金）、当施設の看護師で生活ケア部長の石川ゆき子氏が、上田清司埼玉県知事から「埼玉県看護功労者知事表彰」を受けました。写真は浦和の知事公館で行なわれた表彰式の様子です。職員個人の知事表彰は施設開設以来初めてです。使命感に支えられた石川氏の日頃の地道な取り組みが知事表彰を頂き、施設にとっても大いなる喜びであり、名誉な事でした。全職員の今後の励みと致します。